



わくわく園だより No.3 1
R5年11月17日(金) 文責: 牧野

*** うちの子は、おおらかな性格? or だらしない? ***

◇リフレーミング (短所も見方を変えると長所に見える?)

☆こんな子も見方を変えようとなる☆

- 「責任感がない」→無邪気な、自由な
- 「だらしない」→こだわらない、おおらか
- 「調子に乗りやすい」→雰囲気明るくする
- 「甘えん坊な」→人にかわいがられる
- 「おしゃべり」→社交的な
- 「あきっぱい」→好奇心旺盛な



「せっかちな」→行動的な 「おっとりした」→細かいことにこだわらない
 「のんき」→細かいことにこだわらないマイペースな子と見ることもできます。
 「お宅のお子さんは、社交的ですね」と言われたら、遠回しに「おしゃべりでうるさい」と言っていると思
 った方がいいかもしれません。逆に、せっかちで落ち着きのな子は、行動力のある子かもしれません。
 まだ6年足らずの人生です。人格や性格など、まだ完成されていません。5~6歳で落ち着きはらった
 子どもを見たことがありません。

5歳児の体力テストの結果 発表会で成長の姿を確認しましたが、体力も確実にUP!

5月に続き、スポセンで5歳児の体力テストを実施しました。
 測定種目は新体力テストの種目です。小1の全国平均からスポセンで独自の数値で評価しています。
 スポセンの指導員が測定結果の考察(5月と比べて)をしてくれました。

- 1 全体的に5月から飛躍的に伸びています。
- 2 全国平均との比較 ◎~全国平均より上
 - ◎男子: 上体起こし、長座体前屈、ボール投げ
 - ◎男子の平均値は前回より全種目向上
 - ▼女子は、握力と50m走が下回りました。

握力、上体起こし、50m走
 長座体前屈、立ち幅跳び、
 ボール投げ



握力の数値が出ない子がありました。まだ体(手)が小さいためです。
 体力がないわけではありません。特に筋力は、身体の成長と共に上がっていきます。

「笑点」は何故、愛されるのか?

日本テレビ日曜夜6時といえば『笑点』です。50年以上も同じスタイルの番組が人気を維持している
 のは驚きです。それだけ「お笑い」は、いつの時代も人々に愛されているのです。それに『笑点』の笑は
 は品がいい。【笑い】の種類 同じ「笑い」でも「いい笑い」をすることが大事です。

- ◎気持ちのよい笑い~楽しいことの経験や想像
- ◎あいさつの笑い~相手に好印象を与える
- 予想外の笑い~予想外の展開、言葉や意味の取り違い
- 優越の笑い~人より自分が優れている
- 照れ隠しの笑い~人に褒められたとき、うれしいとき
- ▼攻撃の笑い~人の欠点を笑う
- ▼ごまかす笑い~失敗したとき、嘘をつくとき

笑顔でいると、やる
 気とプラス思考を高
 めてくれるホルモン
 が分泌されます



「笑うことで癌が消えた。」という事例もあるそうです。「笑う門には福来たる」と言います。
 笑顔で勉強すると学習効果が上がります。笑いの絶えない家庭や職場でありたいものです。

11月20日(月)から 11月24日(金)までの予定

- 20日(月)
- 21日(火) 発表会総練習(5歳児)
- 22日(水) 発表会(5歳児) * 「いい夫婦の日」
- 23日(木) 祝日 勤労感謝の日
- 24日(金) 静寿園訪問(ビデオレター) 個人懇談開始
- * 22日の発表会、5歳児が大トリを飾ります。
- 未満児さんの「お楽しみ会」は、2月27日からはじまります。



各地でインフルエンザ
 が流行していて、学校で
 は学年・学級閉鎖が相次
 いでいます。お気を付け
 ください。